

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体的拘束の廃止マニュアルに同意書の様式が不足していた。	身体的拘束の廃止マニュアルに同意書の様式を添付する。	同意書の様式を作成する。	1ヶ月
2	13	避難訓練等で近隣住民の避難誘導や見守りの協力が得られるようにする(近隣住民から協力の申し出があったが、コロナ禍で実施できなかった)	近隣住民との関係作りを大切にする。	近隣住民との関係が保たれるよう、年数回はグループホームの状況を伝えるようにする。(町内会長や民生児童委員と連絡を断ち切らないよう運営推進会議歯可能な限り対面開催にしたり、お便りの配布を検討する	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。